

## 令和3年度 IDE 大学セミナー実施要領

### 1. 趣旨

昨年3月から猛威をふるってきた新型コロナによる感染症は、社会に大きな影響を及ぼしました。大学も例外ではなく、時期によっては対面授業ができなくなり、多くの大学でオンラインによる授業が否応なく導入されました。しかし、これは高等教育のIT化推進のチャンスでもあります。これまでオンライン教育に関するIT技術には触れたことのなかった多数の教員が新しい講義手法を習得しました。

今年度のIDEセミナーでは、コロナ禍における大学の対応をIT推進組織の観点から報告していただくとともに、教学IRによる学生の学習状況についての全国調査の結果も紹介し、今後の活動の参考となるよう企画しました。各大学で今回の経験をいかに生かしていくか、セミナーから将来への指針を得たいと思います。

なお今年度は、対面での開催は難しいため、北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センターの支援のもとで、Zoomによるセミナーといたします。

2. テーマ 「コロナ禍への対応とこれからの高等教育」
3. 主催 IDE大学協会北海道支部・北海道大学共催
4. 日時 令和3年8月25日(水)
5. 方法 Zoomによるオンライン・セミナー  
(支援：北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センター)
6. 内容

#### (1) 特別講演1 (13:30~14:30)

「北海道大学におけるオンライン教育実施支援」

北海道大学 情報基盤センター 准教授・

高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 副センター長 重田 勝介

#### (2) 特別講演2 (14:30~15:30)

「甲南大学のオンライン授業支援」

甲南大学 フロンティア研究推進機構事務局 課長補佐 深堀 太博

#### (3) 特別講演3 (15:40~16:30)

「大学IRコンソーシアムのアンケート分析」

北海道大学 高等教育推進機構 教授 細川 敏幸